

令和3年5月14日改定

高知県高体連主催大会フェンシング専門部

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止ガイドライン

一般的な事項は高知県高体連ガイドラインに準じる

新型コロナウイルス感染拡大防止の為に共通認識

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none">1 競技会開催場所や競技特性に応じた適切な感染予防対策の実施2 三密の徹底回避（密閉 密集 密接）3 感染が発生した場合の対応 |
|---|

1 基本的な感染防止対策

- ①開閉会式は行わない
- ②共有部分の適切な管理、消毒を徹底する。
- ③マスク、アルコール消毒液、石鹸を準備する。
- ④水分補給は個人や学校単位で準備
- ⑤競技参加条件として健康管理に留意させ健康管理様式2・健康観察のコピーを提出（校長印あり）、提出がない場合は参加が認められない。
- ⑥会場内の換気の徹底
- ⑦競技会場は（県体は南高校セミナー室）無観客とし、登録された選手、生徒引率者、大会役員のみとする。

健康観察については試合前2週間、試合後2週間行う

2 生徒に発熱等が見られる場合の対応

- ①発熱等の症状が見られる場合は大会参加が認められない。
- ②当日急な発熱がある場合、引率教員が保護者に連絡をとり帰宅させる。
- ③大会期間中は引率教員、大会役員で生徒の健康観察を徹底する。

3 感染者が発生した参加校の取り扱い

各学校が関係部署と連絡を取り大会参加の可否について判断する。

4 大会途中で感染者が発生した場合

検討の上、原則中止する。専門委員長は、県高体連へ必要事項を報告する。

5 大会終了後大会参加者の感染が発覚した場合

各学校の判断や行政機関の指示に従う。経過は専門委員長が県高体連へ書面で連絡を行う。

6 県内の感染状況等情報を収集し検討の上、大会を中止する。

参加者が遵守すべき事項

- ・以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせること
(利用当日に書面で確認を行う)
 - a.体調がよくない場合(例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)
 - b.同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - c.過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
 - ・**マスクを持参すること(参加受付時や着替え時等のスポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること)**
 - ・こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること
 - ・他の参加者、主催者スタッフ等との距離(できるだけ 2m 以上)を確保すること(障がい者の誘導や介助を行う場合を除く)
 - ・イベント中に大きな声で会話、チーム応援等をしないこと
 - ・感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと
 - ・イベント終了後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること
 - ・イベントの前後のミーティングや食事等においても、三つの密を避け食事は黙食とする
- (7)参加者がフェンシング競技会に参加する際の留意点
- <アップおよび武器検査等手続き中の注意点>
- ・選手・コーチ・スタッフは一般のマスクの着用を原則とする
 - ・他の選手やコーチ、スタッフ等との距離(できるだけ 2m 以上)を確保すること
- <競技中の注意点>
- ・**コーチは一般のマスクの着用を原則とする**
 - ・**選手は原則として競技中に大きな発声はしてはいけない**
 - ・選手は審判への説明や抗議を行う際には、発声することが出来るが、距離(できるだけ 2m 以上)を確保すること
 - ・選手は競技終了時に選手や審判、コーチ等と握手等の接触は行わない